

日 本 人 物 レ フ ア レ ン ス 事 典

図書館・出版
ジャーナリズム
篇

凡 例

1. 本書の内容

本書は、国内で刊行された人物事典、百科事典、歴史事典、地域別人名事典などに掲載されている、日本の図書館・出版・ジャーナリズム分野の人物の総索引である。ただしプロフィール記載のない“職歴名簿”の類いは索引対象外とした。見出しとしての人名表記・読みのほか、異表記・異読み・別名、生没年、その人物の活動時期、身分・肩書・職業、係累・業績など人物の特定に最低限必要なプロフィールを補記するとともに、その人物がどの事典にどのような表記・読みで掲載されているかを明らかにしたものである。

2. 収録範囲と人数

- (1)別表「収録事典一覧」に示した 434 種 629 冊の事典類に掲載されている、日本の図書館・出版・ジャーナリズムに関わる人物を収録した。
- (2)収録対象は、図書館学者、司書、文庫創設者、出版社創業者、書店主、版元、書肆、編集者、ジャーナリスト、報道記者、印刷業者、装丁家など幅広く収録した。一部の世襲名も収録対象とした。
- (3)外国人は、原則として収録しなかった。
- (4)上記の結果として 8,165 人、事典項目のべ 42,321 件を収録した。

3. 記載事項

(1) 人名見出し

- 1)同一人物は、各事典での表記・読みに関わらず 1 項目にまとめた。その際、最も一般的と思われるものを代表表記・代表読みとし、太字で見出しとした。
- 2)代表表記に対し同読みの異表記がある場合は、代表表記の後に()で囲んで示した。
例：川島順吉(川島準吉)
- 3)代表読みに対し部分的に清濁音・拗促音の差のある読みが存在する場

合は、代表読みの後に「,」で区切って表示した。

例：なかたくにぞう, なかだくにぞう

- 4)事典によっては読みの「ぢ」「づ」を「じ」「ず」に置き換えているものと、両者を区別しているものがある。本書は、代表読みでは区別する方式を採用した。その上で、事典によって「ぢ」「じ」「づ」「ず」の違いがある場合は、代表読みの後に「,」で区切って表示した。

例：しんむらいずる, しんむらいづる

(2) 人物説明

1) 生没年表示

- ①対象事典に掲載されている生没年(月日)を代表生没年として示した。
- ②生没年に諸説ある場合、過半数の事典で一致する年(月日)があればそれを採用した。過半数の一致がない場合は*で示した(比較は生年、没年それぞれで行った)。
- ③年表示は和暦と西暦の併記とした。和暦・西暦のいずれか一方だけが掲載されている場合は編集部で換算して記載した。事典類に掲載されている年単位の対応を採用、または一律に換算したため、月日によっては誤差の生じる可能性がある。およその目安としてご利用いただきたい。
- ④生年のみ不詳、没年は判明の場合、生年の部分には「?」を用いた。没年のみ不詳の場合も同様とした。
- ⑤生年・没年とも不詳の場合は、「生没年不詳」とした。

2) 異表記・異読み・別名

本書の見出しと異なる表記・読みを採用している事典がある場合は、それらをまとめて(別)として掲載した。

3) プロフィール

人物を同定するための最低限の情報として、その人物の活動時期と身分・肩書・職業、係累、業績を記載した。

- ①本書の活動時期はおおむね以下の目安で区分した。
 - ・奈良時代 8 世紀末(長岡・平安遷都、桓武朝の開始頃)まで
 - ・平安時代前期 9 世紀末～ 10 世紀初頭(醍醐朝の開始頃)まで
 - ・平安時代中期 11 世紀後半(後三条天皇即位、白河院政開始)まで
 - ・平安時代後期 12 世紀末(平氏滅亡、鎌倉幕府成立)まで

- ・鎌倉時代前期 13 世紀後半(元寇、北条氏得宗家専制の確立)まで
- ・鎌倉時代後期 14 世紀前半(鎌倉幕府滅亡)まで
- ・南北朝時代 14 世紀末(南北朝の合一)まで
- ・室町時代 15 世紀後半(応仁・文明の乱)まで
- ・戦国時代 16 世紀半ば(織田信長上洛、室町幕府滅亡)まで
- ・安土桃山時代 17 世紀初頭(江戸幕府成立、元和偃武)まで
- ・江戸時代前期 17 世紀末(綱吉将軍就任、元禄時代開始)まで
- ・江戸時代中期 18 世紀末(田沼時代終焉、家齐将軍就任)まで
- ・江戸時代後期 19 世紀半ば(黒船来航、開国)まで
- ・江戸時代末期 1867 ～ 68 年(王政復古、明治改元)まで
- ・明治期 1912 年まで
- ・大正期 1926 年まで
- ・昭和期 1988 年まで
- ・平成期 1989 年以降

②人物の身分・肩書、係累・業績を簡潔に記載した。

(3) 掲載事典

- 1) その人物が掲載されている事典を ㊦ の後に略号で示した。(略号は別表「収録事典一覧」を参照)
- 2) 事典における記載が、見出しの代表表記、代表読み、生没年表示と異なるときは略号の後に() で囲んでその内容を示した。その際、生年は(生)、没年は(没)で表した。
- 3) 事典が西暦・和暦のいずれかしか記載していない場合はそれを示し、西暦・和暦の両方を記載していれば両方を示した。

(4) 共通事項

- 1) 漢字は原則新字体・常用漢字に統一した。また正字・俗字などの異体字も一部統一した。
- 2) 和暦における「元年」は「1 年」と表示した。
- 3) 典拠に人名読みが記載されていなかったものについては編集部で読みを補記し、末尾に「★」を付した。

4. 参照項目

見出しの代表表記、代表読みと異なる別表記・別読みからは、必要に応じて参照項目を立てた。

5. 排 列

- (1) 人名見出しの読みの五十音順に排列した。
- (2) 「ぢ」「づ」と「じ」「ず」は排列上も区別した。
- (3) 同読みの場合は同じ表記のものをまとめた。
- (4) 読み、表記とも同一の人物は、おおむね活動時期の古い順番に並べた。
- (5) 掲載事典は略号の五十音順に記載した。

6. 収録事典一覧

- (1) 本書で索引対象にした事典類の一覧を次ページ以降(9～20 ページ)に掲げた。
- (2) 略号は本書において掲載事典名の表示に用いたものである。
- (3) 掲載は略号の五十音順とした。

【あ】

相江茂文 あいえしげふみ

大正10(1921)年10月14日～平成16(2004)年1月12日
昭和～平成期の出版人。アイエ書店社長。
↑ 出文

相川治平 あいかわじへい*

明治19(1886)年7月7日～
明治～昭和期の書籍商。文展堂主。
↑ 帝書

相木鶴吉 あいきつるきち

生没年不詳
明治期の機関士、労働問題記者。「上毛自由」を
発刊、「労働世界」を経て日本鉄道矯正会で労働
運動に参加。
↑ 近現, 国史, ジ人1, 日人, 明治史

相坂成盛 あいさかせいせい*

明治40(1907)年～
明治～昭和期の新聞人。北国新聞社理事事務局広
告部長。
↑ 戦新2

愛沢豊勝(愛澤豊勝) あいざわとよかつ

明治45(1912)年～昭和34(1959)年
明治～昭和期の司書。大橋図書館勤務。
↑ 図人(愛澤豊勝)

相島虚吼 あいじまきょこう

慶応3(1867)年12月19日～昭和10(1935)年4月4
日 ◎虚吼(きょこう), 相島勘次郎(あいしまか
んじろう, あいじまかんじろう)
明治～昭和期の俳人、新聞記者、政治家。衆議院
議員。俳句ではきめ細かい描写が特色。句集に
「虚吼句集」など。

↑ 茨城歴(相島勘次郎 あいしまかんじろう),
大阪人, 近文, 現俳, ジ人1(相島勘次郎 あい
じまかんじろう), 社史(相島勘次郎 あいじ
まかんじろう), 人名(相島勘次郎 あいじま
かんじろう), 世紀(相島勘次郎 あいじまか
んじろう ◎慶応3(1868)年12月19日), 政治
(相島勘次郎 あいじまかんじろう), 日人(相
島勘次郎 あいじまかんじろう ◎慶応3
(1868)年12月19日), 俳諧(虚吼 きょこう),
俳句(虚吼 きょこう), 俳文, 明治史(相島勘
次郎 あいじまかんじろう), 明大1(相島勘次
郎 あいじまかんじろう)

相島敏夫 あいじまとしお

明治38(1905)年9月14日～昭和48(1973)年2月
17日
昭和期の科学評論家、出版人。法政大学出版局
局長。
↑ 現情, 出版(◎明治39(1906)年), 出文, 人名
7, 世紀, 日人

相田岩夫 あいだいわお, あいたいわお

明治27(1894)年6月14日～昭和57(1982)年10月6
日
大正～昭和期の出版人。日本出版販売社長。
↑ 現情, 出版, 出文, 世紀, 山形百(あいたいわ
お), 履歴, 履歴2

相原信達 あいはらしんたつ

明治34(1901)年～昭和57(1982)年
明治～昭和期の図書館員。川越妙義寺住職、立正
大学講師、川越市立図書館長、埼玉県展運管委
員、同審査委員。
↑ 図人

饗庭篁村 あえばこうそん

安政2(1855)年8月15日～大正11(1922)年6月
20日
明治期の小説家、劇評家、新聞記者。根岸派の主
導者で、作品に「当世商人気質」「むら竹」など。
後年は劇評で知られた。
↑ 朝日(◎安政2年8月15日(1855年9月25日)),
江戸東, 角史, 歌舞大, 近現, 近文, 芸能, 広7,
国史, コン改, コン5, 滋賀文, 史人, ジ人1,
新宿, 新潮, 新文, 人名, 世人, 世百, 全書,
大百, 奈良文, 日児(◎安政2(1855)年9月25
日), 日人, 日本, 文学, 明治史, 明大2, 歴大

青江秀 あおえひで

天保5(1834)年1月3日～明治23(1890)年8月27日
江戸時代後期～明治期の藩士。東京曙新聞社長。
↑ 近史4, 国書(◎明治23(1890)年8月5日), 史
研, ジ人1, 明大1

青木明義 あおきあきよし*

明治37(1904)年～ ◎青木明義
明治～昭和期の新聞人。山形新聞社谷地支局長。
↑ 戦新2(青木明義)

青木一良 あおきいちろう

大正2(1913)年～平成16(2004)年
大正～平成期の新津市立記念図書館長。
↑ 図人

青木覚太郎 あおきかくたろう*

明治21(1888)年12月22日～ ◎青木覺太郎
明治～昭和期の書籍商。寶文堂主。
↑ 帝書(青木覺太郎)

青木貫三 あおきかんぞう*

◎青木貫三
明治～昭和期の新聞人。上毛新聞社参事事務局広
告部長。
↑ 戦新2(青木貫三)

青木健作 あおきけんさく

明治16(1883)年11月27日～昭和39(1964)年12月
16日 ◎井本健作(いもとけんさく)
大正～昭和期の小説家。誠実な作家。代表作に
「若き教師の悩み」。法政大学図書館長を務めた。
↑ 近文, 現情, コン4, コン5, 見文, 昭人, 小説,
新文, 世紀, 姓氏山口(井本健作 いもとけん

さく)、千葉百、園人(井本健作 いもとけんさく)、日見、日人、文学、明治史、山口人、山口百、山口文

青木高治 あおきこうじ*

明治33(1900)年9月5日～ ◎青木高治
明治～昭和期の印刷業者。青木兄弟製本所代表社員。
↑近製1(青木高治)

青木昆陽 あおきこんよう

元禄11(1698)年5月12日～明和6(1769)年10月12日 ◎青木文蔵(あおきぶんぞう)
江戸時代中期の儒学者、書誌学者、蘭学者。享保の改革に寄与。重要な古文書を調査し模写、国別に編集した古文書集「諸州古文書」を編集。
↑朝日(◎元禄11年5月12日(1698年6月19日)) ◎明和6年10月12日(1769年11月9日)), 岩史、江人、江戸、江文、科学、角史、教育、郷土千葉、近世、考古、国史、国書、コン改、コン4、コン5、埼玉百、史人、思想史、重要、植物(◎元禄11年5月12日(1698年6月19日)) ◎明和6年10月12日(1769年11月9日)), 食文(◎元禄11年5月12日(1698年6月19日)) ◎明和6年10月12日(1769年11月9日)), 人情3、新潮、人名、姓氏京都、世人、世百、全書、対外、大百、多摩(青木文蔵 あおきぶんぞう)、千葉百、千葉房総、伝記、徳川将、徳川臣、長崎百、長崎遊、長野歴、日思、日史、日人、百科、山川小、山梨百、洋学、歴大

青木慧(青木慧) あおきさとし

昭和11(1936)年1月1日～
昭和～平成期のジャーナリスト。労使問題、環境問題などについて執筆。著書に「ニッポン空洞化」など。
↑現執3期、現執4期(青木慧)、現情、世紀、マス89

青木精一 あおきせいいち

明治16(1883)年4月～昭和20(1945)年4月14日
明治～昭和期の政治家。大阪新報社東京支局長、中央新聞政治部長などを務めた。
↑群新百、群馬人、群馬百、ジ人1、昭人、政治、姓氏群馬

青木堯 あおきたかし

明治34(1901)年9月8日～昭和49(1974)年11月14日
大正～昭和期の出版人。東京出版販売副社長。
↑出版、出文

青木武彦 あおきたけひこ

?～平成9(1997)年10月3日
昭和～平成期の出版人。啓明書房創業者。
↑出文

青木正 あおきたし

明治31(1898)年12月5日～昭和41(1966)年4月12日 ◎青木正(あおきまさし)
昭和期のジャーナリスト、政治家。衆議院議員。警察官等職務執行法改正案を推進。
↑現情(あおきまさし)、コン改、コン4、コン5、

埼玉人(あおきまさし)、埼玉百(あおきまさし)、ジ人1(◎明治31(1898)年12月)、新潮(あおきまさし)、人名7(あおきまさし)、世紀(◎明治31(1898)年12月)、政治(◎明治31年12月)、日人(あおきまさし)

青木次彦 あおきつぎひこ

大正11(1922)年～平成21(2009)年
大正～平成期の図書館員、研究者。同志社大学図書館閲覧課長、同志社大学教授。
↑園人

青木恒三郎 あおきつねさぶろう

文久3(1863)年～大正15(1926)年
明治～大正期の出版人。青木崇山堂創業者、大阪図書出版協会初代会長。
↑大阪文、出版、出文(◎文久3(1863)年9月24日) ◎大正15(1926)年6月5日)

青木貞三 あおきていぞう

安政5(1858)年～明治22(1889)年2月6日 ◎青木貞三(あおきさだぞう)
明治期の官吏。内閣官報局長を務めた。また、「商業電報」や「信陽日報」の経営にもあつた。
↑ジ人1、人名(あおきさだぞう)、姓氏長野、渡航(あおきさだぞう)、長野百、長野歴、日人、明大1

青木徹二 あおきてつじ

明治7(1874)年9月9日～昭和5(1930)年10月12日
明治～大正期の商法学者、弁護士。慶応義塾大学教授。元「時事新報」記者。「商法全書」刊行、不敬罪廃止を提唱。弁護士として活躍。
↑朝日、ジ人1、人名、世紀、渡航、日人、明治史、明大2

青木辰雄 あおきときお

明治42(1909)年～昭和63(1988)年 ◎青木辰雄
大正～昭和期の新聞人。歌人。
↑戦新2(青木辰雄)、山梨文

青木寅松 あおきとらまつ*

明治35(1902)年9月10日～ ◎青木寅松
明治～昭和期の印刷業者。松岳社青木製本所代表者。
↑近製1(青木寅松)

青木春男 あおきはるお

大正6(1917)年10月5日～平成18(2006)年4月28日
昭和～平成期の出版人。青木書店創業者。
↑出文

青木日出雄 あおきひでお

昭和2(1927)年2月8日～昭和63(1988)年6月8日
昭和期の航空評論家。航空ジャーナル社社長。著書に「空軍」「ガンを見ずして生きる」など。
↑現朝、現執2期、現情、現日、出文、世紀、日人、北海道歴、マス89

青木公 あおきひろし

昭和8(1933)年11月30日～
昭和～平成期のジャーナリスト。朝日新聞社に入

社、ロサンゼルス支局長などを務める。国際関係を担当。
↑現執2期、現執3期、現執4期

青木文蔵 あおきぶんぞう

→青木昆陽(あおきこんよう)

青木万太郎 あおきまंतरろう

安政6(1859)年～昭和13(1938)年
江戸時代末期～昭和期の小学校長、町長。富山県井波町に公共図書館「北越井波書籍館」を設立、井波町立図書館長。
↑園人

青木実 あおきみのる

明治42(1909)年～平成9(1997)年4月20日 ◎青木実
明治～平成期の同人作家、国立国会図書館収書部主任司書。
↑外園(青木実)、人満(◎明治34(1901)年2月)、園人

青木義雄 あおきよしお

明治36(1903)年～?
明治期の墨田区立寺島図書館長、同緑図書館長。
↑園人

青地農 あおちしん

明治42(1909)年4月24日～昭和59(1984)年9月15日
昭和期のジャーナリスト、評論家。横浜事件で逮捕。著書に「冤罪の恐怖」など。
↑革命、近文、現朝、現執1期、現執2期、現情、現人、現日、ジ人2、出版、出文、新潮、世紀、日人、平和、マス2、マス89、民学

青戸陸子 あおとむつこ

昭和8(1933)年4月8日～平成22(2010)年9月5日
昭和～平成期の出版人。読書人取締役。
↑出文

青野伊予児(青野伊豫児) あおのいよじ

明治38(1905)年～平成6(1994)年
明治～平成期の図書館員。東京帝国大学附属図書館事務部長、東洋大学社会学部教授。
↑園人(青野伊豫児)

青野季吉 あおのすえきち

明治23(1890)年2月24日～昭和36(1961)年6月23日 ◎季吉(すえよし)
大正～昭和期の文芸評論家。読売新聞社、大正日新聞、国際通信社などに勤務。市川正一らと「無産階級」を創刊、プロレタリア文学に大きな影響を与えた。代表的評論集に「解放の芸術」「転換期の文学」など。
↑アナ、岩史、革命、角史、近現、近文、現朝、現情、現人、現日、広7、国史、コン改、コン4、コン5、作家、史人、ジ人1、社連、社史、昭人、新潮、新文、人名7、世紀、世人、世百、世百新、全書、大百、奈良文、新潟人、新潟百、日史、日人、日本、俳句(季吉 すえよし)、百科、文学、平和、歴大

青野友三郎 あおのともさぶろう

文久2(1862)年8月6日～昭和15(1940)年12月23日 ◎青野友三郎
明治～昭和期の出版人。文魁堂創業者。
↑出文、帝書(青野友三郎)

青柳綱太郎 あおやぎつたろう

明治10(1877)年～昭和7(1932)年
大正期の朝鮮問題ジャーナリスト、朝鮮史家。朝鮮史・日朝関係を日本の朝鮮統治の立場から論述。著書に「朝鮮統治論」など。
↑現朝、コン改、コン5、ジ人1、世紀、日人、明大2

青柳文蔵 あおやぎぶんぞう

宝暦11(1761)年～天保10(1839)年3月14日
江戸時代後期の商人、慈善家。書籍2万巻を仙台藩に寄贈。青柳文庫と命名され一般に広く公開された。
↑岩手人(◎1761年9月25日)、岩手百(◎1760年)、国書、人名、姓氏岩手(◎1760年)、姓氏宮城(◎1760年)、日人、藩臣1

青柳有美 あおやぎゆうび

明治6(1873)年9月27日～昭和20(1945)年7月10日
明治～大正期のジャーナリスト、随筆家。著書に「有美集」「有美道」「有美式」など。
↑秋田人2、秋田百、京都文、近文、現詩、ジ人1、社史、昭人、新宿、新潮、新文、世紀、東北近、日人、日中、文学、明治史、明大2

青柳洋一 あおやぎよういち*

明治45(1912)年5月1日～
明治～昭和期の印刷業者。青柳製本工場取締役社長。
↑近製1

青山鏡治 あおやまえつじ

大正2(1913)年4月18日～昭和63(1988)年2月12日
昭和期の出版人、編集者。三信図書社長。
↑社史、出版、出文、世紀

青山喜一 あおやまきいち*

明治34(1901)年8月5日～ ◎青山喜一
明治～昭和期の印刷業者。共成社製本工場代表社員。
↑近製1(青山喜一)

青山茂 あおやましげる

明治41(1908)年～昭和56(1981)年 ◎青山茂
昭和～平成期の新聞記者。
↑高知人、戦新2(青山茂)

青山清吉(8代)(——〔8代目〕) あおやませいきち

慶応2(1866)年12月13日～?
江戸時代末期～明治期の出版人。雁屋山山堂主人。
↑出文、出文(——〔8代目〕)

青山大作 あおやまだいさく

明治30(1897)年～昭和59(1984)年

日本人物レファレンス事典

図書館・出版・ジャーナリズム篇

2021年10月25日 第1刷発行

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／株式会社平河工業社

© Nichigai Associates, Inc. 2021

不許複製・禁無断転載

<落丁・乱丁本はお取り替えいたします> (中性紙北越淡クリームラフ書籍使用)

ISBN978-4-8169-2896-3 Printed in Japan, 2021

本書はデジタルデータでご利用いただくことができます。詳細はお問い合わせください。